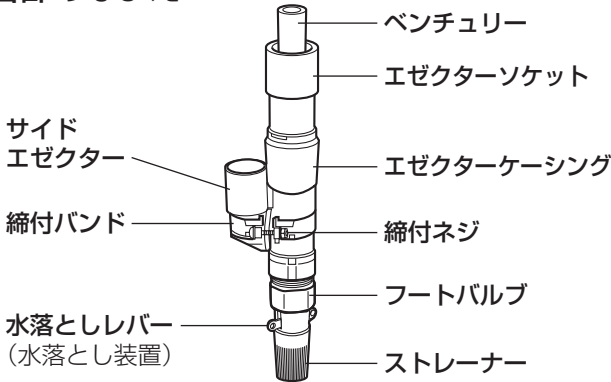


ジェット説明書 (販売店・工事店用)

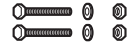
代表機種品番：P-4B-12CJ〔ジェット水落とし装置付き〕

ジェットは、井戸の水位に合った専用ジェットを使用することが大切です。

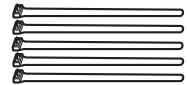
1. 各部のなまえ



パイプ支持金具 (2コ)



ボルト・ワッシャー・ナット (各2コ)



パイプバンド (5本)

※ 水落とし装置は、ジェットや配管の点検および修理の際に吸込管・圧力管（次ページ参照）内の水を井戸内に落として配管の重量を軽くし、引き上げを容易にするための装置です。なお、水落とし用のロープは付属しておりませんので、水落とし装置をご使用になる場合には、ロープを別途お買い求めください。

2. ジェットの適用範囲

ジェットとポンプの組み合わせおよび使用可能水位は、下表のとおりです。

使用可能水位 (m)	300W		400W		750W	600W・750W
	インバーター	インバーター	圧力タンク式	インバーター	圧力タンク式	圧力タンク式
8~18	P-4B-12CJ	P-4B-12CJA	P-4B-24CJA	P-4B-12CJA	P-4B-12CJA	P-4B-12CJA
16~24	P-4B-24CJ	P-4B-24CJA	P-4B-35CJA	P-4B-24CJA	P-4B-24CJA	P-4B-24CJA
22~30	—	P-4B-35CJA				P-4B-35CJA
28~35	—	—	—	P-4B-35CJA	P-4B-35CJA	

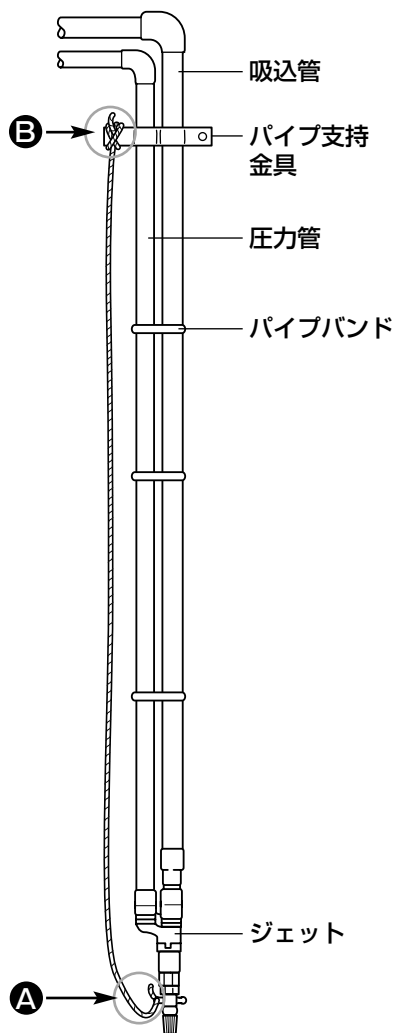
3. 塩ビ管の種類

硬質塩化ビニール管 (VP管) 30Aを接続してください。

4. 配管方法（水落とし装置を使用されない場合）

- ① 吸込管の先端に接着剤を十分に塗り、エゼクターソケットに接続する
- ② 同じように、圧力管をサイドエゼクターに接続する
- ③ 付属のパイプバンドで吸込管と圧力管を固定する
- ④ ジェットを井戸ケーシング内に挿入する
※ ジェットを井戸内に落とさないよう、ロープなどでつり下げながら挿入してください。
- ⑤ パイプ支持金具で井戸ケーシングに配管を支持する
(パイプ支持金具は左右均等に締めつける)
※ 片締めつけをすると、締めつけ固定が困難になります。

● 図は水落とし装置を使用される場合を例にしています。



水落とし装置を使用される場合

- 1 「配管方法」の①～③を行い、ジェットの水落としレバーにロープの片端を結び付ける（図 A 参照）
※ ロープは、ほどけないように確実に結び付けてください。
- 2 「配管方法」の④～⑤を行う
- 3 地上部のロープが井戸内に落ちないように、パイプ支持金具に確実に結び付ける（図 B 参照）

お願い

- 水落とし用ロープは、材質によっては水にぬれると収縮しますので、井戸内で張らすに余裕を持たせておいてください。（ロープの収縮率は井戸挿入長さの約10%です。）
※ ロープを張りすぎると、ジェットのフートバルブから水が落ちてしまいます。
- 水落とし用ロープは、井戸内で配管にからまないようにしてください。

5. 配管上のお願い

- 切断部のバリを取り除く際は、バリが配管内やジェット内に入らないようにしてください。
- 配管は、接着剤（塩ビ配管用）を十分に塗布して確実に接続してください。また、接続部が完全に接着してから、井戸内に挿入してください。
※ 配管の継ぎ目から空気の吸い込みが発生すると、ポンプの性能が発揮できません。
- ストレーナーは必ず取り付け、井戸の底から30 cm以上離してください。（ポンプが故障する原因になります。）

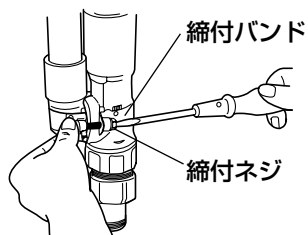
6. ジェットの分解方法

ノズルまたはベンチュリーに異物がつまった場合は、以下の手順でジェットを分解し、取り除いてください。

① ポンプ部のフランジ取付ボルトとパイプ支持

金具をはずし、配管を引き上げる

※ 水落とし装置をご使用の場合は、ロープを引っ張って配管内の水を落としてください。

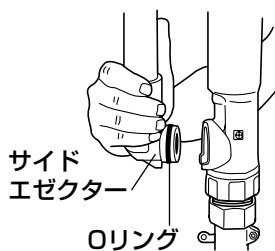


(図1)

② パイプバンドをはずす

③ 締付ネジをゆるめて、締付バンドをはずす

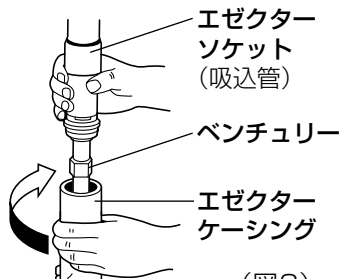
(図1)



(図2)

④ サイドエゼクターを引き抜く (図2)

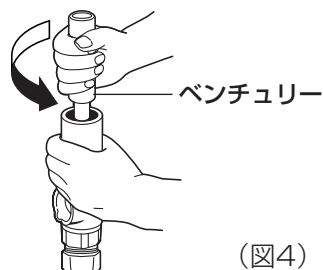
- ### ⑤ エゼクターケーシングを矢印の方向に回し、エゼクターソケット（吸込管）からはずす (図3)



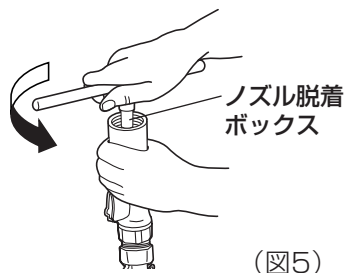
(図3)

(次ページにつづく)

⑥ ベンチュリーを左に回してはまず (図4)



⑦ ノズル脱着ボックス (ポンプ用工具 品番: PHP-010) またはソケットレンチ (呼び 21) で、ノズルを左に回してはまず (図5)

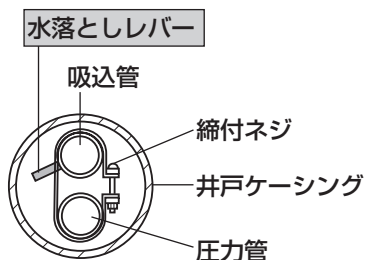


7. ジェットの組立方法

「ジェットの分解方法」の逆の手順で組み立て、元どおりに配管してください。

お願い

- サイドエゼクターのOリングは、傷や汚れがないように、きれいにふいてから取り付けてください。(「ジェットの分解方法」図2参照)
- 締付バンドが、エゼクターケーシングとサイドエゼクターの所定の溝(「ジェットの分解方法」図1参照)に入っていることを確認し、確実に締めつけてください。
- ジェットを組み立てる際は、水落としレバーが井戸ケーシングにあたらないように、また、締付ネジの反対側になるように、組み立ててください。



テラル株式会社

本 社 〒720-0003 福山市御幸町森脇230 TEL:084-955-1111 FAX:084-955-5777